

[仮訳] G7 デジタル・技術トラック 附属書 3

安全で強靱なデジタルインフラの構築に向けた G7 アクションプラン

1. 我々は、民間セクターや、世界銀行、ITU のような国際機関、開発機関との協力やパートナーシップを通じて、サイバーセキュリティに関するキャパシティビルディングを含む、途上国や新興国が安全で強靱なデジタルインフラを構築することへの支援を確認する。
特に、G7 日本議長は、G7 と世界銀行のシナジーの強化を加速するため、2023 年秋にイベントを開催し、世界銀行との具体的な協力分野を特定する予定である。
2. 我々は、ネットワークの強靱性を強化するために、海洋横断海底ケーブルなどの国際通信インフラの安全なルートを確認することにより、データルートの多様性と冗長性を提供する信頼できる複層的なグローバルな接続性の強化において、途上国や島嶼国を含む他の同志国と協力したいという希望を共有する。
3. 我々は、2021 年 G7 デジタル・技術大臣会合の閣僚宣言における、安全で多様なデジタル通信・ICT インフラの促進に関する文言によってコミットメントを再表明する。
4. 我々は、Beyond 5G/6G 時代のデジタルインフラ構築に向けて、研究開発及び国際標準化に関する協力を強化するよう努力する。この観点から、我々は、定期的なデータ収集と既知の安定した手法に基づく指標を使用することで、エネルギー消費と環境フットプリントの指標の進展を測定・監視することの重要性を認識する。